



# 東陽の旋風<sup>かぜ</sup> ～自律貢献～

令和5年12月8日（金）No 3 1 発行  
文責：松本 卓也

## 子どもたちの成長が一番のお土産です ～2年生修学旅行～

12月3日（日）から5日（土）にかけて、関西方面に修学旅行に出かけました。修学旅行では、特別活動のねらいとともに、学校教育目標スローガン「自律貢献」の、特に“自律”の部分で自分の意志をしっかり持って、自ら定めた目標に向けて行動してほしいと考えていました。

### 【重点的に育成を目指す資質・能力】

**自律：自己をコントロールする力**

**貢献：社会の中で役に立つことを喜べる力**

### 【目指す姿】

**自分の意見を表現できる生徒・行動できる生徒**

**進んで人と関わり、協働して課題を解決する生徒**

今年の修学旅行は、修学旅行生や外国人観光客がとても多く、計画していた龍安寺に行けなかったり、清水寺では帰りのバスになかなか乗れなかったり等、想定外のこともたくさん起こりました。その都度、なかまと相談しながら臨機応変に対応した経験は、“自律”に向けた大きな一歩になったと思います。全員が集合した清水寺で班行動ができず、注意を受けた子どもたちもいましたが、翌日のUSJでは、その反省を生かし、全員が楽しめるよう、お互いを気遣い、アトラクションやパレードでワクワクドキドキを楽しんでいました。最終日には、京都の銘菓やUSJのキャラクターグッズ等、たくさんのお土産を抱えていましたが、一番のお土産は子どもたち自身の成長だと思いませんか！これから急激に変化する時代の中で、学校教育には、「一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成すること」が求められています。東陽中の子どもたちは、この3日間、「対話による合意形成」を至るところで実践してくれました。添乗員のYさんからも、「今年、担当した中で一番です！！」とのお褒めの言葉もいただきました。学び成長したことを、これからの学校生活に生かしていきます。2年生の保護者の皆さまには、送迎のご協力やお見送り等、大変ありがとうございました。



### 自分はこれでいい あなたはありのままでいい

2日（土）、「人権子ども集会・フェスティバル in やつしろ」が開催されました。本校からも、8名の生徒がライブ同時配信で参加しました。解放子ども会や幼稚園、各小中学校の差別やいじめをなくす取組に対して、「みんなが人権について考えていることがわかりました。」「東陽中人権宣言をこれから意識して生活していきたい。」等、自分やなかまを振り返りながら考えていました。ちがいを認め合い、ありのままに輝ける東陽中にあるために、子どもたちと共に、日常での学びや人権学習を重ねていきます。



### 進んで手伝ってくれて、助かりました！

地域にお住まいのU様から、うれしいお電話をいただきました。「自宅近くの道路で車が脱輪して困っていたが、通りがかった生徒さんたちが手伝ってくれて、助かりました。」との内容でした。「役に立ててよかった。」「お礼を言われて気持ちよかった。」「嬉しかった。」等々、自分が役に立ったことへの喜びを語ってくれました。学校教育目標スローガンの「自律貢献」を体現してくれた姿に嬉しくなると同時に、子どもたちを地域の方々が見守ってくださることに改めて感謝いたします。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）